

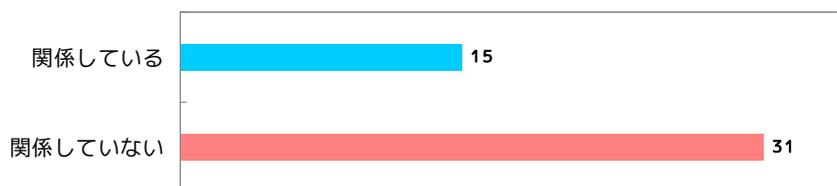
自由記述の質問についてコメントいただいた内容については、個人が特定できる記述の書替えや同様の内容のものを集約させていただくなど、事務局において数事例にまとめさせていただきました。

紹介させていただいた以外にも多くのコメントをいただきました。すべてのご意見を参考に、今後の進め方の検討等の参考にさせていただきます。この度はご協力ありがとうございました。

## 大学生・社会人 結果概要(回答者総数:46名)

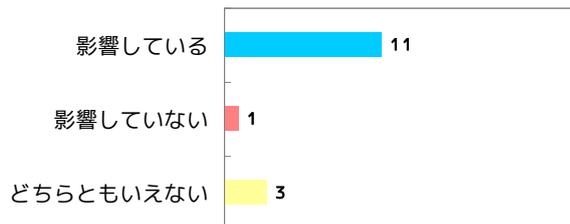
### ■現在の川や水に関する関わりについて

1. 現在の学部（学科）や職業は、川や水に関係がありますか。



① 「関係している」とお答えの方。

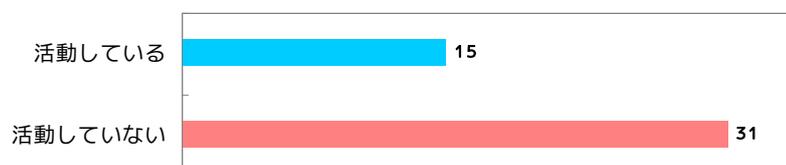
上記記載の進路（大学の学部や就職先）を決める際に、世界子ども水フォーラムおよびフォローアップ大会に参加したことが影響したと考えられますか。



② 影響したと感じた点や影響しなかった点などを含め、現在の進路状況（就職状況）について詳しくご記入ください。

- ・ 自分の身近な水の問題を考えるきっかけになった。
- ・ 関係する学部・学科に進学した。
- ・ 「子どもの力でもできる」と思うきっかけになり、子どもを育てる（伝える）職業に就いた。
- ・ 開発途上国の衛生問題を目の当たりにし、上下水道の整備に興味を持ち、進学を決めた。
- ・ 様々な人と会うことは、対人関係の仕事を希望している私にとって、とても良い経験だった。

2. 学校や職業に関係なく現在、川や水にかかる活動をされていますか。



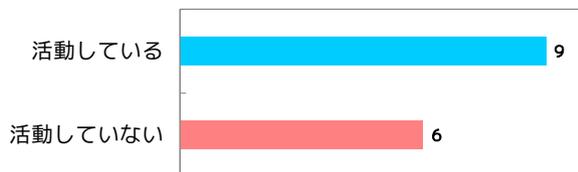
世界子ども水フォーラム・フォローアップアンケート結果

① 活動（または就職）を「している」とお答えの方に伺います。具体的にどのような活動をしていますか。（自由記述）

<主な活動内容>

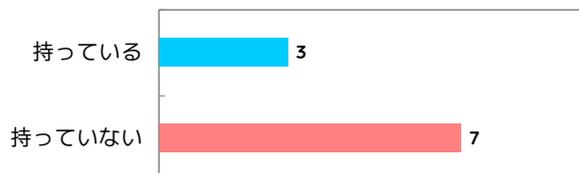
水質調査、水源観察、モニタリング調査（水質・生物）、e c o活動、河川清掃、子ども達へ川遊びの伝承、自然体験活動（キャンプや野外活動など）、基金活動、社会見学等、打ち水やエコツアーの企画・運営、フリーペーパー作成、水問題の紙芝居作り、オープンカレッジの運営  
 小学校への出前授業、小学校や中学校とフィールドワーク、小学生親子の自然体験のサポート、ビオトープのメンテナンス実施、P-WETのエducーターとしてワークショップ実施  
 国土交通省や市町村主催の環境フォーラムの司会やパネラー、  
 地域の課題に対する活動依頼を受け、熱意ある学生に参加してもらうための情報公開やアドバイザー活動（企画・運営） など

② ①の上記活動のうち、リーダーや講師等指導者として活動されていますか。

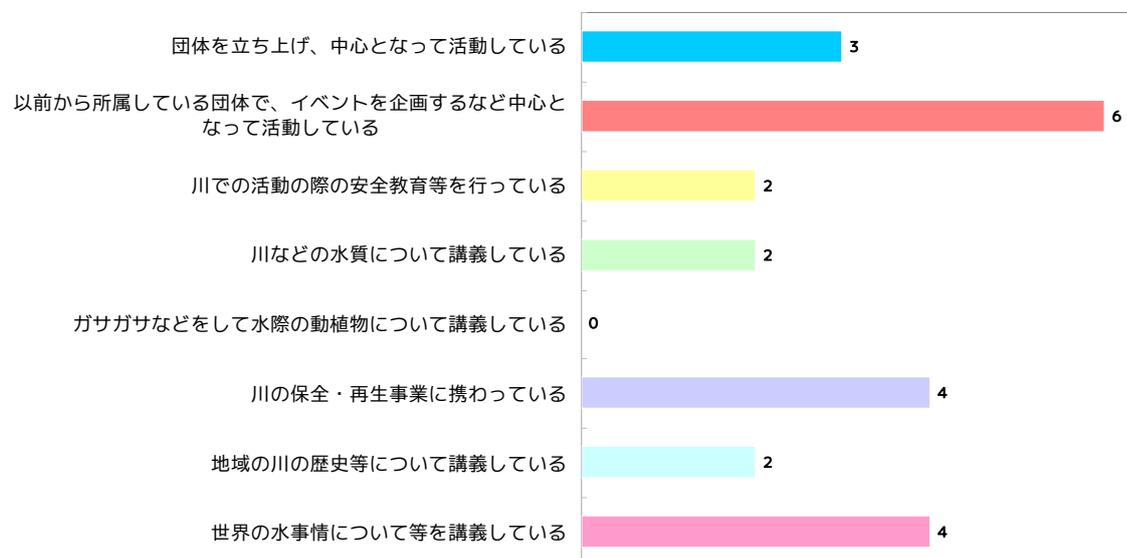


③ 指導者として活動されている方に伺います。

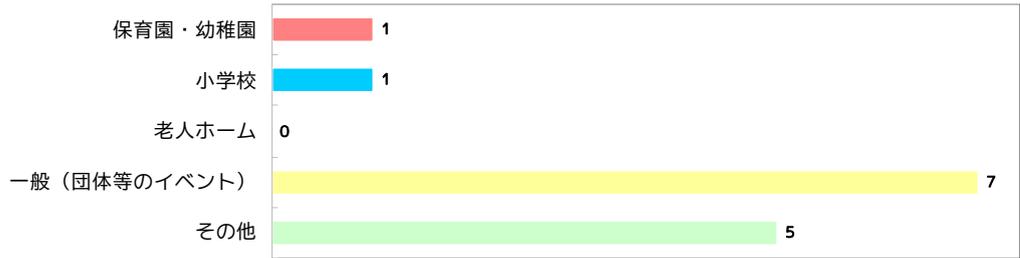
③-1. RAC リーダーや Project WET エducーターなど、川や水に関する指導者等の資格を取得していますか



③-2. 活動内容について当てはまるものにチェックしてください

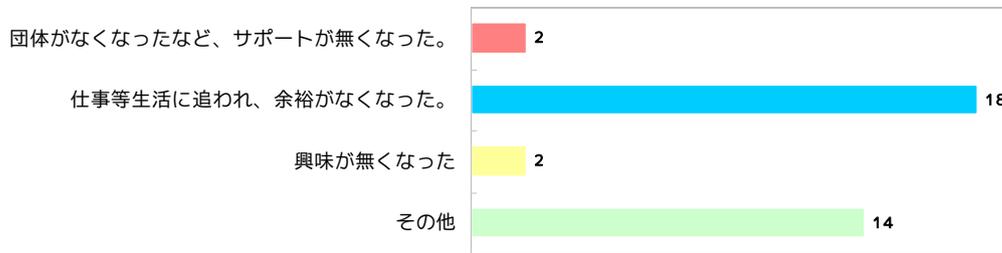


③-3. 主にどこで活動されていますか

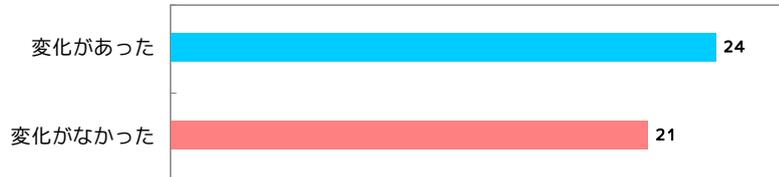


- (その他)
- ・ インターンシップ先
  - ・ 国際交流関係の事業
  - ・ ラジオ放送
  - ・ 地域の中学生会議
  - ・ 地域のまちづくりプロジェクト

④ 2. ①で活動 (または就職) を「していない」とお答えの方に伺います。活動しなくなった理由は何ですか。

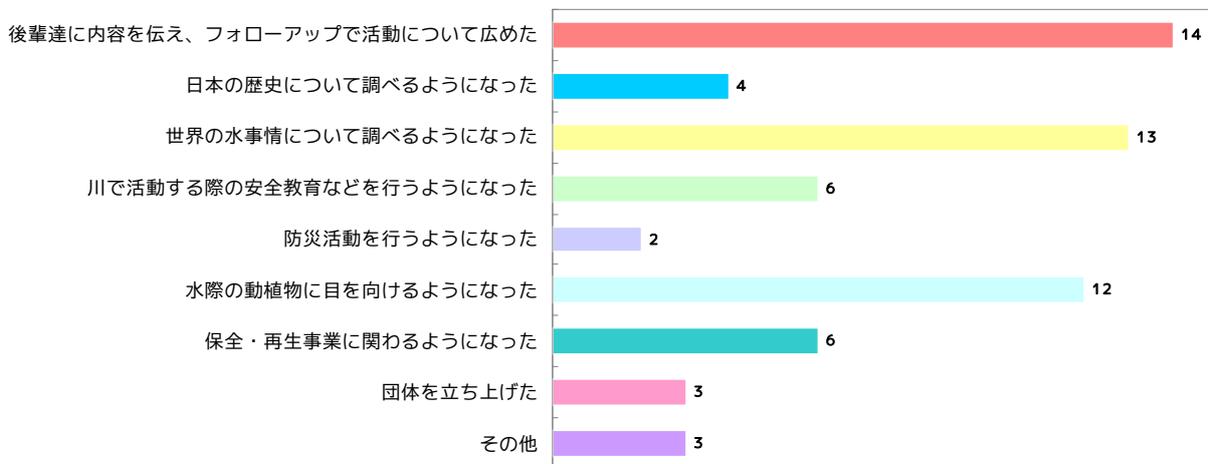


3. フォローアップに参加後、新たな活動を始めるなどの変化はありましたか。



①「あった」とお答えの方

①-1 どのような変化がありましたか。(当てはまるものにチェックして下さい。)



- (その他)
- ・ 水に限らず様々な場に参加するようになった。
  - ・ 世界に対する視野が大きく広がり、国際協力の分野へ興味・関心を抱くようになった。
  - ・ 今後はアフリカ開発教育学・識字教育を学ぼうと思う。
  - ・ ファシリテーション技術の勉強や英語のスキルアップができた。

①-2 以下の点について、気付いたことがありましたらお書きください。

**活動内容等、考えかたが変わった点がありますか。**

- ・ 学んだこと得たものをまわりに伝えようと思うようになった。
- ・ 子ども同士で話し合っているけど、やっぱり大人や政府組織の人々が動いてくれないと解決できない問題が多くありました。もっと勉強して、組織の上に立つ人間にならなきゃなって思いました。
- ・ 実体験に基づく体験的活動を重視するようになった。
- ・ もともとは活動をしていなかったが、参加して感銘を受けたことから、今までしていなかった分、これから頑張ろうと思ってたくさんの水辺の活動に参加しました。
- ・ 水について、人の視点からしか見てなかったが、多種多様で色々な活動、考え方があることを知った。木や草などの植物からの視点も見ることがようになった。
- ・ 所属団体の通信にフォローアップで知り合った仲間の活動を紹介するページをつくった

**日々の活動の姿勢等が変わった点がありますか**

- ・ 節水したりやゴミ袋を常に持参するようになるなど、日々の生活において行動するようになった。
- ・ 世界の水事情について調べたり、実際に現地へ学びに行こうとするようになった。
- ・ 年齢や立場に関係なく意見を言い合い、一緒に活動するようになった。

**その他、フォローアップ等参加したことで影響を受けた事柄があればお書きください。**

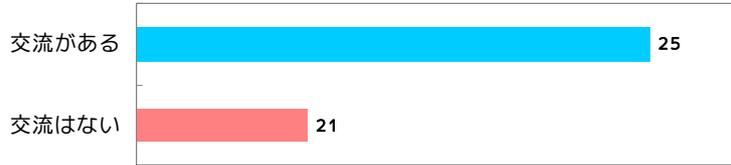
- ・ 自分の活動に、ほかの人たちから学んだことを取り入れたりしました。
- ・ 積極的に色々な活動に参加し始めた。情報が集まる分、視野も広がって活動が活性化した。
- ・ 同年代の人達の意見を聞いたりすることが、中学生だった自分にとっては新鮮だった。
- ・ 初めて会った人とも、積極的に話すことができるようになった。
- ・ 川がより好きになり、もっと良くしていくためには何ができるか考えるようになった。
- ・ 人脈が広がり、全国に仲間ができ、視野が広がった。

4. フォローアップ大会に参加して得たものや変化等ありましたらご自由な意見をお聞かせください。

- ・ 地震により実家が1年近く避難所生活をおくることになってしまいましたが、皆さんから多くの励ましのメールをいただき感謝しています。
- ・ 日本全国に同じ思いを持っている仲間がいることに励まされました。同じ志を持つ友人を作れることは、大きな心の支えにもなります。
- ・ ファシリテーションに興味を持ち始めて、勉強したり経験を積むようになり、それによって日々のコミュニケーションの仕方が随分かわった。
- ・ 様々な視点から物事を見ることの大切さを学びました。
- ・ 日本国内のことだけでなく、世界のことにも興味を持つようになった。
- ・ 自分の地域だけでは知ることができなかった事、様々な問題や活動を知ることができました。またいろんな人の考えを知って新たなものの見方を得ることができました。
- ・ 大学生と話ができることが新鮮で、自分の目標ができた。

**フォローアップ大会および水フォーラムに参加後のネットワークづくりについて**

1. 当時のフォローアップ等参加者と、今でもメールによる情報交換等交流はありますか。

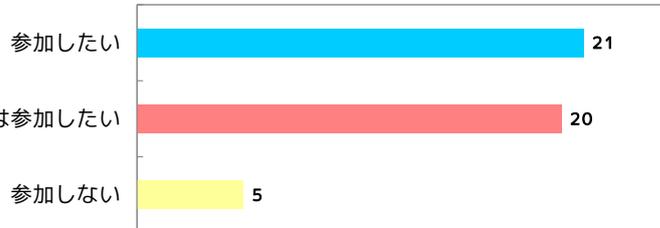


①「ある」とお答えの方に伺います。

どのような交流をしていますか。

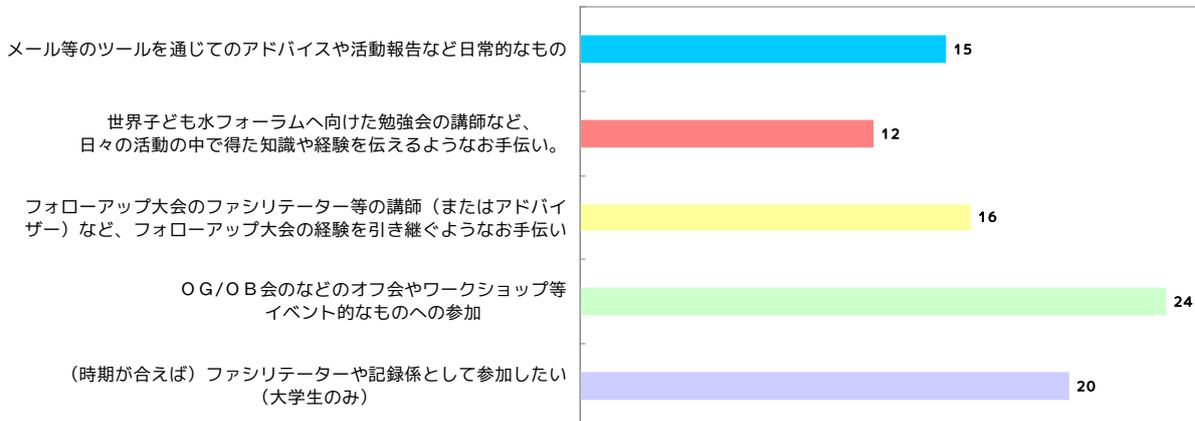


2. 今後、より柔軟な活動を行うために参加者を含め同世代のネットワーク構築の場があれば参加 (利用) してみたいですか。



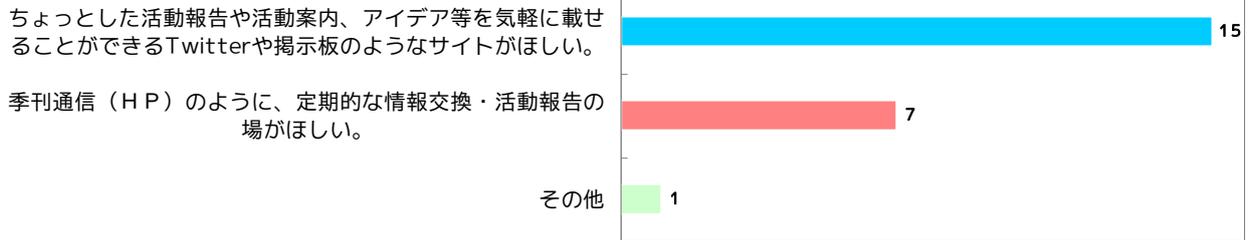
①「参加したい」または「内容によって参加したい」とお答えの方に伺います。

どのようなネットワークの方法であれば参加 (利用) したいですか。

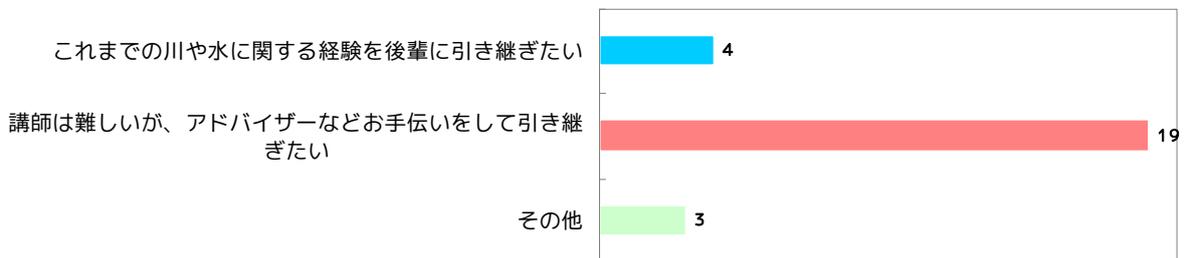


2. ①のチェック項目について、以下のそれぞれの内容についてお答えください。

①. メール等のツールを通じてのアドバイスや活動報告など日常的なものについて。

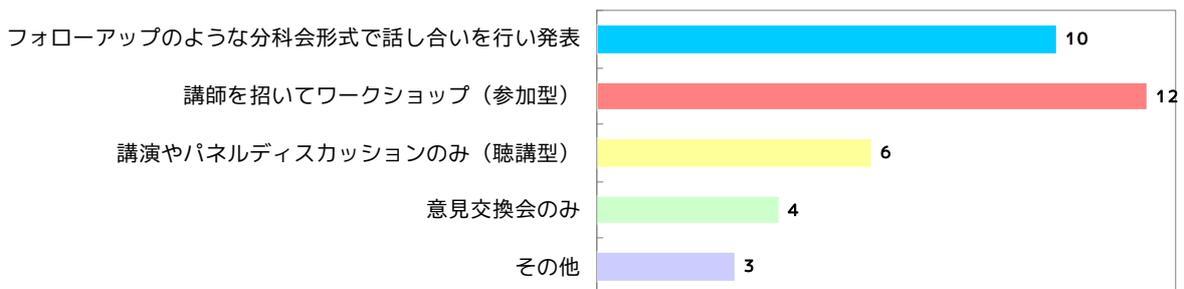


②. 講師やアドバイザーとしてのお手伝いの内容について。



- ・ 裏方スタッフでも手伝いたい。
- ・ 機会があれば手伝いたい。
- ・ できることがあれば手伝いたい。

③. OB/OG会などのイベントの開催内容について。



- (その他)
- ・ 自由な雰囲気の集まりが良い
  - ・ 施設見学会

3. その他、情報交換などネットワーク作りの方法等についてご意見がありましたらご自由にお書きください。

- ・ 機会を作ればみんな集まると思う。
- ・ HPなど、インターネットを活用したネットワークも良い。